

2025年度 授業コード: 22107400

授業科目	地域保健学Ⅱ				実務家教員担当科目	○					
単位	2	履修	選択	開講年次	4	開講時期	前期				
担当教員	西丸 月美										
授業概要	現代社会における子どもの心身の問題と医療の動向について概説し、養護教諭としての健康相談の具体的な方法・技術および子どもの健康問題の解決支援及び連携方法について学びます。実務家教員として、義務教育における養護教諭としての地域保健、健康相談の業務経験を活かし、事例を提示しわかりやすく解説します。また、受講者が将来養護教諭として健康相談の実践が出来るように資質向上をめざし、事例分析の方法や実践研究等について解説します。また、グループワーク（ロールプレイなど）も取り入れて授業を行います。										
授業形態	対面授業		授業方法	ディスカッション、グループワーク、プレゼンテーション							
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 養護教諭の行う健康相談の意義や対象について説明できる。 2. 健康相談の基本的な支援経過（プロセス）と支援体制について説明できる。 3. 養護教諭の職務の特質や保健室の機能を活かした支援について説明できる。 4. 子どもの健康問題解決の支援方法の特徴（対象・場面・方法）について、養護教諭の視点から説明できる。 5. 事例分析・ロールプレイを通じて、健康相談における養護教諭の具体的な対応を説明できる。 6. 健康相談におけるアセスメント、危機介入（対応介入）、評価等のプロセスとその記録について説明できる。 <p>受講者が将来養護教諭として健康相談の実践が出来るように資質向上を目指しているので、行動目標が達成できることを標準レベルとする。</p>										
理想的レベル	行動目標のすべてを達成し、さらに養護教諭として健康相談の実践が出来るような知識、技術を習得できている。										
評価方法・評価割合											
評価方法		評価割合（数値）			備考						
試験		50									
小テスト											
レポート		20									
発表（口頭、プレゼンテーション）		20									
レポート外の提出物											
その他		10			授業中の発言、グループワーク等の貢献度						
カリキュラムマップ（該当DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	-	ナンバリング	WE21510J
学習課題（予習・復習）										1回の目安時間（時間）	
予習：シラバスを読んでもらうこと。										4	

テキストの当該部分を予習しておくこと。	
授業計画	
第1回	テーマ：オリエンテーション・自己理解 授業の全体像と進め方について説明する。 自己理解を深め、他者との関わりを学ぶ。
第2回	テーマ：養護教諭の行う健康相談（1） 養護教諭の行う健康相談の概要について学ぶ。
第3回	テーマ：養護教諭の行う健康相談（2） 養護教諭の行う健康相談の基本的な理論について学ぶ。
第4回	テーマ：養護教諭の行う健康相談（3） 健康相談の基本的プロセスについて学ぶ。
第5回	テーマ：養護教諭の行う健康相談（4） 事例を通して諸問題の捉え方、対象の見立てと支援のあり方について学ぶ。
第6回	テーマ：成長発達における子ども理解① 事例を通して養護教諭の対応について学ぶ。
第7回	テーマ：成長発達における子ども理解② 児童期・思春期の健康相談の事例について学び、演習する。
第8回	テーマ：支援のための方法と協働① 健康相談事例について学び、支援のための方法と協働について学ぶ。
第9回	テーマ：支援のための方法と協働② 健康相談の事例について学び、支援のための方法と協働について演習する。
第10回	テーマ：場面や問題に応じた健康相談の進め方 場面や問題に応じた健康相談の進め方について学び、演習する。
第11回	テーマ：健康相談における記録とプライバシー保護 健康相談における記録の意義およびプライバシーの保護について学ぶ。
第12回	テーマ：健康相談に必要な力量形成 健康相談に必要な力量形成について学ぶ。
第13回	テーマ：事例検討の進め方① 事例検討の進め方について学び、演習する。
第14回	テーマ：事例検討の進め方② 事例検討の進め方について学び、演習する。
第15回	テーマ：地域保健学Ⅱのまとめ 地域保健学Ⅱで学習した内容から重点項目を整理する。
テキスト	大谷尚子他編著：「養護教諭の行う健康相談」最新版（東山書房） 学校保健・安全実務研究会 編著（2020）：新訂版 学校保健実務必携第5次改訂版 第一法規
参考図書・教材 /データ	「最新版 厚生労働白書」厚生労働省監修 「教職員のための子供の健康相談及び保健指導の手引き」令和3年度改訂 日本学校保健会

<p>ベース・雑誌等の紹介</p>	<p>「現代的健康課題を抱える子供たちへの支援 ～養護教諭の役割を中心として～」平成 29 年 文部科学省</p> <p>「教師が知っておきたい子どもの自殺予防」文部科学省</p> <p>「学校保健の課題とその対応―養護教諭の職務等に関する調査結果から―令和 2 年度改訂」日本学校保健会</p> <p>「学校における子供の心のケア―サインを見逃さないために―」平成 26 年 文部科学省</p>
<p>課題に対するフィードバックの方法</p>	<p>レポート内容については、授業の中で指示する。</p> <p>授業時に課題として指示するレポートは評価に加えるので必ず提出しましょう。レポート提出後に回答例を提示する。</p> <p>その他の内容については、授業中の発言、グループワーク等の貢献度で評価します。</p>
<p>学生へのメッセージ・コメント</p>	<p>地域保健学Ⅱでは、これまで学んできた学校保健、養護概説、地域保健学Ⅰ等をもとに養護教諭として必要な実践的な健康相談の理論、方法等を学ぶものです。養護専門科目や医療福祉の関連科目などの知識等が必要です。関連科目を復習して授業に臨んでください。</p> <p>また、毎回の予習では配布された資料や教科書で学習するだけでなく、関連する情報を図書館やインターネットで調べて授業に臨んでください。</p>